

Catalogue No.
20103-10

瀬戸焼

産地は愛知県瀬戸市。やきものの代名詞にも使われる「せともの」は日本六古窯の一つに数えられ、1300年の歴史と伝統を誇り、施釉陶器が有名です。良質な陶土に恵まれ陶芸品から日常食器まで多岐に亘る商品群を有します。



波多野正典作

01003-514 焼み汲出
6,000円 (9.7×6.2cm)



波多野正典作

01004-514 焼み急須
35,000円 (15×10×12cm) (木)



加藤天平作

01006-514 灰釉キネ型花生
250,000円 (φ17.5×37.5cm) (木)



波多野正典作

01005-514 焼み舟型特大盛器
100,000円 (41×15×7.5cm) (木)



三宅紀保作

01007-514 織部尺3大皿
250,000円 (φ39.5×7.3cm) (木)

SPECIAL SELECTION

静かな無限を
感じさせる
匠の器たち。



手造り
はずき窯



手造り

はずき窯

01001-574 藍染人形花摘む少女(大)
27,000円 (31cm)

01002-574 藍染人形花摘む少女(中)
22,000円 (26cm)

信楽焼

産地は滋賀県甲賀市信楽町。温かみのある緋色の発色と自然釉によるビードロ釉と焦げの味わいに特色づけられ、土と炎が織りなす芸術として“わびさび”の趣を今に伝えています。



日展作家 大原薫作

01008-664 信楽天平瓦文様花器
100,000円 (33×26×41cm)